

バスバー付き電流センサ

量産品

2020年搭載開始

- ・現行品(コア式)に対し約55%の質量低減、約64%の小型化
- ・電流検出範囲をカスタマイズ可能

背景・課題

用途：BEV / HEV / PHEVバッテリーの電流量(充放電電流)を測定する

課題：多様な車載システムに適応すべく、小型・軽量化により搭載性を向上する

課題への解決・特徴

特徴・効果

- 1 車両搭載性の向上**
 - ・コア廃止による小型・軽量化の実現
 - ・バスバ内蔵による組付け性の向上
- 2 機能追加が可能**
 - ・2出力タイプの電流範囲の設定が可能
 - ・故障診断機能

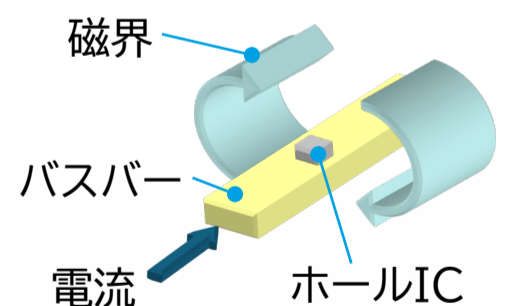
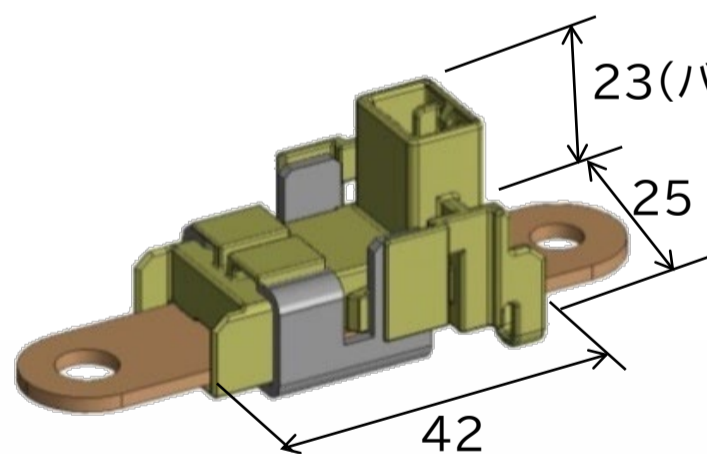
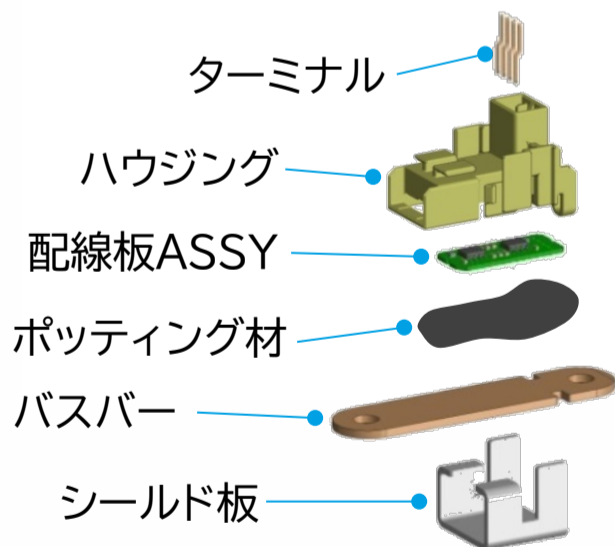


多様な車載システムに適合可能

仕様・機能

電源電圧 : 5.0V±0.5V
使用温度 : -40~85℃
電流検出範囲: 2出力
①±80A~±200A
②±250A~±600A
出力精度 : ±2A(オフセット)
±2%(ゲイン)
出力方式 : アナログ(レシオメトリック出力)
応答速度 : 100μs以下
検出方式 : ホールICによる磁束密度検出
消費電流 : 26mA以下

外観・構造



システム

